

ゲームメディア「ファミ通」独自の視点で平成時代を切り取る『ゲームと平成』、3月30日(土)発売!

株式会社Gzブレイン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:堀 健一郎)は、2019年3月30日(土)、平成30年間のゲームにまつわる出来事をまとめた書籍『ゲームと平成』を刊行します。

「ゲームボーイ」や「プレイステーション」の発売、ゲームアプリの登場、VRやARといった新技術の誕生、eスポーツの台頭など、平成はゲーム産業において劇的な変化を遂げた時代となりました。

『ゲームと平成』は、平成の30年間に起きたゲームにまつわる出来事を、1986年の創刊からゲーム業界に携わってきたゲームメディア「ファミ通」が総括した書籍です。

本書では、平成元年(1989年)から平成31年(2019年)3月中旬まで、ゲーム業界のトピックスや代表的なゲームタイトルを総ざらいし、世間の出来事も加えた1年ごとの年表形式で掲載しています。また、そのなかでも世の中に大きなインパクトを与えたゲーム業界の話題をピックアップし、当時の写真や『週刊ファミ通』の報道記事で掘り下げます。さらに巻末特別企画として、長年ゲーム業界の移り変わりを追いかけてきたファミ通グループ代表の浜村弘一が、ゲームメディアの視点から見た平成時代のゲームについて考察しました。平成のゲーム史がすべて分かる、永久保存版の1冊となっています。



▲『ゲームと平成』表紙

◆『ゲームと平成』のおもな内容

★年表で振り返るゲームと平成

平成元年1月から平成31年3月中旬までのゲーム業界と世の中の出来事を年表に集約。

Table with two columns: '10年 1999年 セガの社運を懸けたセガサタンの後 大手メーカー5社が中古販売の差' and '機種“ドリームキャスト”が11月27日に発売 し止めと廃業を求めてソフト販売店を提議!'. The table contains a detailed year-by-year timeline of events in the Japanese gaming industry and general society from 1989 to 2019.

★写真と記事で振り返るゲームと平成

「ストリートファイターII」大ヒットや中古ソフト裁判といった、世の中に大きな影響を与えた出来事をゲーム年表からピックアップ。当時の写真や『週刊ファミ通』記事で深掘りし、掲載。



★巻末特別企画:ゲームメディアの視点から見たゲームと平成

ゲームとともに歩んできたファミ通グループ代表・浜村弘一が、平成時代のゲームについて考察。



◆『ゲームと平成』商品概要

書名:ゲームと平成
発売日:2019年3月30日(土)
価格:999円(税込)
ページ数:116

◆株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について



株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:堀 健一郎)は2017年7月3日、カドカワ株式会社の100%子会社として設立しました。『ファミ通』『B's-LOG』ブランドをはじめとする情報誌の出版、Webメディアの運営といったゲームメディア事業を展開。さらに、プロゲーマーチームのマネジメントや、ゲームイベントの企画・プロデュースを中心としたeスポーツ事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業に取り組んでいます。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>